

令和6年度 聖隷こども発達支援センターかるみあ【地域障害児支援体制中核拠点】 支援状況（公表）

項目	取り組み内容
市町村及び地域との関係機関との連携体制	・磐田市との定期的な情報共有の実施。 ・磐田市との協働にて、市内児童通所事業所対象の研修会の開催。 ・自立支援協議会の運営・参加。 ・市内の児童発達支援センター同士との連携。（相互見学・自立支援協議会運営・外部評価の実施等）
専門的な発達支援及び家族支援の提供	・保育士、児童指導員、作業療法士、言語聴覚士、心理担当職員、看護職員の配置。 ・保育所等訪問支援にて、学齢期の支援の実施。 ・法人内（同敷地内）放課後等デイサービスと日常的な連携実施。
地域の障害児通所支援事業所との連携体制の確保	・市内の児童通所事業所へ相互見学の機会を図り、学びの場の提供。 ・ペアレントプログラムの支援者研修の実施。他事業所より3名参加。
インクルージョンの推進体制	・保育所等訪問支援の実施。（6校、19園） ・地域の公立幼稚園へ研修会講師の派遣。
入り口としての相談機能体制	・就学前のお子さんを対象とした園庭開放の実施。 ・地域の方を招いた行事の実施（移動動物園・ぴゅあセンターまつり） ・法人内障害児相談支援事業所との日常的な連携実施。

※自己評価の項目について、外部の者による評価実施：有（令和6年12月2日実施）